

平成27年度農業青年組織等活動活性化事業

事業主体名 鹿児島県農協青壮年組織協議会

1 目的

次代の農業・農村を担う先導的実践組織として、会員相互の連携と資質向上及び組織の強化をはかるとともに、JA青年部の活動を広く一般に理解してもらうことにより、農業を基礎とした豊かな地域づくりを推進する。

2 実施状況（主要なものを選定して記載してください）

(1) 児童福祉施設への農水産物寄贈活動(地域ボランティア)の実施

【活動内容】

児童や消費者に食育に関する演劇ショーなどを通じて「食」と「農」に対する理解促進をはかるとともに、レクリエーションにより児童との交流をはかり、JA青年部活動の理解促進ならびにJA女性部や漁青連との連携を強化しました。



(2) JA鹿児島県青年大会の開催

【活動内容】

「青年の主張」「組織活動発表」による青年部活動への提言や事例紹介等を行い、盟友相互の研鑽を図るとともに、農業・農村・JA青年部の果たすべき機能等について学習するとともに、JA青年部が「地域と農の担い手」を目指して活動を活性化するよう意思統一を図りました。



3 今後の課題、取り組み

(1) JA鹿児島県青年大会の開催

参加した盟友の日頃の青年部活動について発表してもらうことで、「地域と農の担い手」としての意識を高めることができているのではないかと感じる。なお、平成28年度は九州沖縄地区の青年大会を本県で控えており、より多くの盟友に参加してもらうための取組みが必要になると考えている。

(2) 児童福祉施設への農水産物寄贈活動の実施

レクリエーションをしたりすることで本会の活動について少しでも理解をしてもらえたのではないかと感じる一方で、「食農教育」という観点で見た場合に、農産物・海産物についての話が少しでもあれば、食や農にもっと興味を持ってもらえるのではないかと感じた。また参加者についてもJA青年部やJA女性部、漁青連だけではなく、生協や森林組合等の他の協同組合の関係者も巻き込んだ形で実施することができればと考えている。